

東京都少年サッカー連盟 中央大会・ブロック大会・リハウスリーグにおける 悪天候時・暑熱対策時の措置

【試合途中の悪天候時の措置】 ※ブロック内の大会でも参考措置としてください。

リーグ戦、トーナメント戦における試合途中のゲリラ豪雨、雷雨時は試合中断はもとより、試合続行が不可能と判断した場合は、大会運営本部は以下の措置で基本対応します。

◆試合途中で中断や中止となった場合の措置 ※20分ハーフの試合の場合として

得点差	前半終了まで	後半開始～15分迄	後半15分以降
同点	再試合	再試合	再試合
1点差	再試合	再開試合	再開試合
2点差以上	再開試合	再開試合	再開試合

* 15分ハーフの試合の場合は10分迄、10分以降とする

※1.中断試合で発生した再試合の場合の懲戒罰→**退場、警告の効力は継続**

※2.中断試合で再開試合の場合のベンチ入りしてなかった選手の扱い→再開試合は持ち越し

※3.再試合、再開試合でベンチ入り指導者の変更扱い→変更可

※4.再試合、再開試合で主審の変更扱い→変更可

(再開試合の日程による派遣都合がある場合、事前に両チームへ通達するなら不利益は生じない)

※5.分散会場開催等で判断できない状況の場合は、大会運営本部又は競技部へ連絡して指示を受ける。

※6.**中央大会においては大会予備日がないため、上記表のとおり再試合の実施が不可能、試合中断から試合再開が不可能と大会運営本部が判断した場合、当該試合はその時点で試合成立とする。**

試合中における雷・荒天時、暑熱対策等の確認事項

雷荒天や暑熱対策等により試合が中断又は中止となった場合の基本対応について

※大会においてリーグ戦、トーナメント戦に予備日がある場合は、以下の措置を基本としなくても可

■中止となった場合（KICKOFF 以前に中止）

- ①リーグ戦においては「引き分け」とする。
- ②トーナメント戦においては「抽選」において次回戦進出チームを決定する。

■当該試合が後半 15 分を経過しない状態で中断した場合

- ①原則として試合再開を検討する。その場合は中断時から再開し、選手は中断時の選手とする。

■中断後、試合が再開できない場合

- ①リーグ戦においては不成立とし試合結果は 0-0、両チームに勝ち点 1 を与える。
- ②リーグ戦において勝点と同じ場合、不成立で与えられた勝点 1 は考慮しない。
- ③トーナメント戦においては中断時の得点によって勝敗を決定する。同点の場合は抽選とする。

■当該試合が後半 15 分を経過してから中断し、再開できない場合

- ①リーグ戦、トーナメント戦ともにその時点の得点により試合成立とする。
- ②トーナメント戦において同点の場合は抽選により決定する。

注) 15 分ハーフの試合の場合は 10 分経過前、経過後とする

■試合中断後試合が再開できない場合の対応

中止の場合	試合開始前	後半 15 分まで	後半 15 分経過後
リーグ戦	引き分け	不成立 ※0-0「勝点 1」	中断時の得点 同点＝引き分け
トーナメント戦	抽選	中断時の得点 同点＝抽選	中断時の得点 同点＝抽選

※リーグ戦に於いて勝点と同じ場合、不成立で与えられた勝点 1 は考慮しない。

- ◆中央大会及び各大会の試合タイムスケジュールから中断した試合を再開するにあたり、中断時間の兼ね合いにもよりますが、ほぼ不可能となる可能性が高いため、その場合の措置は試合中止（成立）の判断を適用することもあることをご理解ください。